広報しらら

人口と世帯数
（4月末日現在）

世帯数		1.092
総人口		4.807
	男	2.377
	女	2.430

昭和47年5月25日

5月 下旬
第64号

編集と発行
青森県市浦村役場
企画室
電話 相内局 1・44 番

脇元小学校新築工事完成

～十二日に移転しました～

昨年九月から旧脇元中学校北側に建設中だった脇元小学校はこのほど完成し十二日移転しました。脇元小学校は明治九年に建築された木造校舎のため考朽化がひどく、そのうえ海から直接吹きつける風が強く、早くから移転新築がのぞまれていました。

規模は鉄筋コンクリート二階建てのべ面積一、二三九平方㍍で、普通教室六、特別教室二、のほか職員室二、音楽室、保健室二、のほか職員室、音楽室、図書室、給食室などからなっています。

工費は五千六百五十五万八千円。

また屋内体育館は鉄骨平屋建て、四〇六平方㍍、工費は一千六百四万九千円。

移転作業に協力

脇元小PTA

脇元小学校の新築にともましたが、この移転作業になう移転は十二日行なわれ同校のPTA（萩西敬太郎会長）が奉仕し、学校側から大変感謝されました。

この日同校PTAのみなさんは、トラック六台を無料で提供したほか会員が総出で机、椅子、書庫などの運搬作業を奉仕しました。

作業は機動力をフルに活用したため午前中で終わりました。

（写真―立派にできあがった脇元小学校校舎）

簡易水道加入申し込みを

脇元・磯松地区は二カ年で布設

村では本年度から五カ年につき四〇円。

問で全地域に簡易水道の布設計画を進めています。

さしあたって本年度は脇元、磯松地区へ布設することとし、七月ごろ着工、十八年六月ごろ給水の予定でいま、建設課で計画書を作成中です。

すでに給水を行なっている相内地区はもちろんですが、脇元、磯松地区で簡易水道へ加入したい方は、役場建設課が指定しています業者（佐藤電気商会、丸葉電気商会、越野商店、松江水道）へ申し込んでください。

水道料金その他は次のとおりです。

△一般用基本料金＝一カ月、八立方㍍で四百円。ただし、超過料金は一立方㍍

△メーター使用料＝一カ月につき一三ミリ㍍で四〇円。

検針を行ない、その日の属する月分として算定し料金の徴収は翌月の一日から五日までに行ないます。

メーターは村が設置して水道の使用者または、管理人、給水装置の所有者に保管していただきます。

△検針と料金について＝

毎月二十五日にメーターの検針を行ない、その日の属する月分として算定し料金の徴収は翌月の一日から五日までに行ないます。

水道についてわからないことがありましたら、建設課または指定業者へおたずねください。

水道は便利だと喜ぶ主婦―相内地区で

脇元地区地籍調査事業

―六月上旬から実施―

村では、今年度脇元地区において、地籍調査事業を実施します。建設課では、地籍調査事業を準備作業をほぼ終わり、六月上旬から現地に入る予定です。

現地調査（一筆調査）に入る前に次のことをすませておいて下さい。

（一）境界は刈り払いし明らかにしておく。

（二）登記のすんでいないものは、早目にすませる。

（三）土地の境界に「自分の土地はここまでだ」ということを示すくきだ図面等を十三出張所へ、氏名、地番、地目を書いた標示ないを打つ。

なお、一筆調査の際は、目を通して確めて下さい。

なお、十三地区は、昨年度より実施しておりましたが、今月で測量を終えました。六月下旬ごろには、できあがった図面等を十三出張所において仮り閲覧しますので、その時は、皆さんお忘れなく目を通して確めて下さい。

境界に隣接する土地の所有者に立ち会いをお願いします。日程はのちほど、所有者に通知します。

今までの土地台帳や分限国は、明治時代に測量したもので、現地と一致しない個所もたくさんあり、この調査によって現在の正しい姿に改められます。また、この調査によって生ずる皆さんの土地の面積の変更、分合筆等を代位登記により無料で行なうことができる場合もあります。

この一筆調査に特段のご協力をお願いします。

なお、十三地区は、昨年度より実施しておりました

社教シリーズ ②

子ども会を再認識しよう

市浦村に四つの子ども会が組織されていますが、その子ども会がどんな役割りを果たしているかという認識はまだ十分とはいえないのではないかと思います。

なんとなく子どもの校外生活を放置しておけないとか、よその町村でもやっているからとかったばく然とした認識から子ども会を結成してるる。

子ども会の必要性を認識していない為、解体しつつある子ども会さえあります。子どもを自然のまま放任しておいた場合の危険性を考えてみたとき、

一、このましくない高学年や先輩がいると単純な遊びやいたずらが非道な方法に追いまくられ身心共にひ弱になり自主性もなくなり、また交友関係もうすれて集団生活につかれやすく規律を守れなくなる。

三、交通事故、水の事故、火遊び、誘かい…などの危険性がある。…等

学年や先輩がいると単純な遊びやいたずらが非道な方法に追いまくられ身心共にひ弱になり自主性もなくなり、また交友関係もうすれて集団生活につかれやすく規律を守れなくなる。

三、交通事故、水の事故、火遊び、誘かい…などの危険性がある。…等

なんじのことと思います。

何かありましたら電話で

三、脇元、相内と四部落に子ども会が組織されています。

予算額も一子ども会に約六万円とあまり多い金額ではありませんが、この子算額を十分活用し、望ましい人間育成のために、皆さんの子ども達のためにも、皆さんの手で良い集団につくりあげてください。

子ども会は学校の協力も必要です。しかし皆さんが主体になり立派な子ども会を育成するために再検討してみましょう。

〃子ども会のことで、どんな小さいことでも、何かありましたら電話で

三、脇元、相内と四部落に子ども会が組織されています。

予算額も一子ども会に約六万円とあまり多い金額ではありませんが、この子算額を十分活用し、望ましい人間育成のために、皆さんの子ども達のためにも、皆さんの手で良い集団につくりあげてください。

子ども会は学校の協力も必要です。しかし皆さんが主体になり立派な子ども会を育成するために再検討してみましょう。

〃子ども会のことで、どんな小さいことでも、何かありましたら電話で

もいってください。なんでもけっこうですから教育委員会までご連絡ください。〃

子ども会の必要性を考え、よい子ども会の組織づくりについて考えて見る必要があるのではないかと思います。

農事情報

～水管理に注意を～

当地のように自然的な環境にめぐまれない地域での水管理は、保温が大切であることはもちろんですが、水のかけひきは気温に右左されやすいので土中深く根を張ることが必要です。

そこで、田植えをしてかつて抜けなくなります。いわゆる活着期には深めに水をかけ、水温を高めることにつとめなければなりません。このころの平均気温は最高20度Cから最低10度Cで平均15度C前後です。

○…次に林野火災の防止ですが、山菜取りなどで山入する機会が多くなるにつれて各地で山火事が発生しています。金木町喜良市でいろ二一〇㌶におよぶ山火事があり、一瞬にして一億円の損害を受けています。

○…林内でのくわえ「たばこ」はやめ、吸いがらの後始末は完全にするとともに、たき火は厳につつしみたいものです。

○…さて、この頃のように忙しくなると、気になるのは家庭の防火のことです。強い南風が吹き、急に気温が上がったり、空気も乾いてくるとちょっとのスキに火災が起こります。

○…火災を出さないために、ぜひ次の三つを実行していただきたい。

○…その一は、就寝前と外出する時には、火の元の安全を確しかめること。就寝時や外出後の火災は発見がおくれがちになります。したがって、消火がおくれて、大火になりかねません。とくに、死者を出す場合は、就寝する前に十分火気に注意なかったことによるものが多いようです。

○…その二、老人、子ども、病人だけを家に置いて外出しないように。留守中に火災が起こって焼け死ぬ場合もあるので、十分注意が必要です。主婦の外出中に幼児がストーブを倒したり、火遊びしたりして火事を起こし、あわれ幼い命を失なった例もあります。子どもは、マッチ、ライターなどをもたせないようにしましょう。

○…その三、家の近くの畑などで火入れによる火災も油断はできません。消えた上思っていた残り火が燃え出した例もあります。

○…次に林野火災の防止ですが、山菜取りなどで山入する機会が多くなるにつれて各地で山火事が発生しています。金木町喜良市でいろ二一〇㌶におよぶ山火事があり、一瞬にして一億円の損害を受けています。

○…林内でのくわえ「たばこ」はやめ、吸いがらの後始末は完全にするとともに、たき火は厳につつしみたいものです。

犬を飼うエチケット

◆…かならずつないでおく
◆…登録して予防注射をうける
◆…いらない犬は捨てずに役場へ連絡する

季節のおり

○…行楽の時期も終わり、農作業に忙しい毎日を送っている農家のみなさん。ごくろうさんです。

○…さて、この頃のように忙しくなると、気になるのは家庭の防火のことです。強い南風が吹き、急に気温が上がったり、空気も乾いてくるとちょっとのスキに火災が起こります。

○…火災を出さないために、ぜひ次の三つを実行していただきたい。

○…その一は、就寝前と外出する時には、火の元の安全を確しかめること。就寝時や外出後の火災は発見がおくれがちになります。したがって、消火がおくれて、大火になりかねません。とくに、死者を出す場合は、就寝する前に十分火気に注意なかったことによるものが多いようです。

○…その二、老人、子ども、病人だけを家に置いて外出しないように。留守中に火災が起こって焼け死ぬ場合もあるので、十分注意が必要です。主婦の外出中に幼児がストーブを倒したり、火遊びしたりして火事を起こし、あわれ幼い命を失なった例もあります。子どもは、マッチ、ライターなどをもたせないようにしましょう。

○…その三、家の近くの畑などで火入れによる火災も油断はできません。消えた上思っていた残り火が燃え出した例もあります。

○…次に林野火災の防止ですが、山菜取りなどで山入する機会が多くなるにつれて各地で山火事が発生しています。金木町喜良市でいろ二一〇㌶におよぶ山火事があり、一瞬にして一億円の損害を受けています。

○…林内でのくわえ「たばこ」はやめ、吸いがらの後始末は完全にするとともに、たき火は厳につつしみたいものです。

稲が丈夫に生育するようにしてください。

二輪車の交通事故をなくしよう

5/1から ヘルメット 二輪車に乗るとき

これから多くなる交通事故のひとつに、オートバイやモーターバイクなどの二輪車によるものがあります。去年の二輪車による交通事故をみますと、発生件数は一、〇六九件（全体の一二、七％）、死者三〇名（全体の一五、二％）、負傷者一、二八八名（全体の一一、八％）となっております。

二輪車による交通事故を防ぎましょう。

○無免許運転は絶対しない。また絶対させない。

○二輪車に乗るときは、運転者はもちろん同乗者も必ずヘルメットをかぶる

○二輪車の同乗者は、危険な横乗りなどはしない。

○酒を飲んだら運転しない。運転するものには飲ませない。

○スピード違反はしない。また、他人に迷惑をかけるような大きなエンジン音を出して走らない。

○運転経験と体格にあった大きさの車種を選ぶ。

○停まった前車に乗っている人が急にドアをあけることがあるので注意する

○急ブレーキは、横すべりをおこすので、ブレーキは数回に分けて使う。

○カーブは、ハンドルを切るのではなく、車体を傾けることによって自然にハンドルが切れる要領でまげる。

○二輪車を押して歩くときは、歩行者として取り扱かわれます。

税務署だより

まちがいやすい印紙税

不動産売買はなく、その内容や形式、契約書や借用証書などが、作成目的などで判断することになります。印紙税のかかる文書はたくさんの種類があり印紙税額一覧表に定められていますが、収入印紙などわからないときは、遠慮なく税務署にお問ねください。

利子所得に対する税金

昭和五十年十二月三十一日までの間に支払われる利子に対する所得税は、次のようになります。

定期預金、貸付信託、金銭信託、公社債、公社債投信、勤務先預金などの利子については、①利子を受けとる場合は、一五％の所得税を源泉徴収されたことが原則ですが、②利子を受けることによって自然にハンドルが切れる要領で、③利子を受け取る際に所得税を源泉徴収され、その後の申告手続きのいらない分離課税（税率は、四十五年は二〇％、四十八年からは五十年までは二十五％）と、②利子を受け取る際に、五％の所得税を源泉徴収され、ほかの所得税と合計して確定申告で精算する総合課税のうち、どちらか有利な方を選択できます。

献血功労者を表彰しました

～3回以上の献血者84人～

一般に交通事故は、夏の八月前後と、春の五月前後に増加しています。

二輪車の交通事故もこれと同じ傾向を示しております。

とくに二輪車は、大衆性を有することもあって、その保有台数がきわめて多く、最近は、都市部より郡部に多くなっており、したがって、郡部地帯であることをみんなでよく守り、十分考えるとともに、次の地方道での交通事故が非常に多く起きておりますが、二輪車事故の場合は、構造上無防備状態であるとともに、被害者となるケースが多く、しかも負傷者のほとんどが頭を怪我するケースであります。

そこで、これらのことを考え、最近は、都市部より郡部に多くなっており、十分考えるとともに、次の

村では五月四日、相内児童館で献血功労者の表彰式を行ないました。

該当されたかたは八十四人で、四十二年四月から四十七年三月まで三回以上献血した人です。なかには十三回献血した人もいます。

地区別では相内三四人、太田四四人、脇元二八人、磯松九人、十三、九人となっています。

表彰者次のとおり。

中山ツヤ、中山れい一、竹谷兼光、佐藤佐吉、三和喜代美、三上トシ、櫛引岩光子、黒川清、伊南正、藤田キネ、山田ヨシ、藤田ふじえ、中村清司、伊南市男、田中ッセ、木村正男、葛西澄江、櫛引克子、櫛引定雄、坂井俊、加納辰夫、中島成雄、浜田幸子、三浦サツ、三浦兼四郎、三和悦穂、三和弘二、奈良銀蔵、奈良正勝、古川長光、工藤豊、藤田敬吉弘、白川行雄、佐藤悦男、佐藤れち、小山内隆、及川隆視、秋田谷勇男、安達勝、竹谷イク、成田ツル（以上三回）

岡本ふみ子、成田義衛、櫛引俊則、桑野邦夫、黒川血した人です。

地区別では相内三四人、太田四四人、脇元二八人、磯松九人、十三、九人となっています。

表彰者次のとおり。

中山ツヤ、中山れい一、竹谷兼光、佐藤佐吉、三和喜代美、三上トシ、櫛引岩光子、黒川清、伊南正、藤田キネ、山田ヨシ、藤田ふじえ、中村清司、伊南市男、田中ッセ、木村正男、葛西澄江、櫛引克子、櫛引定雄、坂井俊、加納辰夫、中島成雄、浜田幸子、三浦サツ、三浦兼四郎、三和悦穂、三和弘二、奈良銀蔵、奈良正勝、古川長光、工藤豊、藤田敬吉弘、白川行雄、佐藤悦男、佐藤れち、小山内隆、

相坂トシエ、三和徳衛、渋谷兼光、佐藤佐吉、三和喜代美、三上トシ、櫛引岩光子、新岡新光、成田義正、黒川清、伊南正、藤田キネ、山田ヨシ、藤田ふじえ、中村清司、伊南市男、田中ッセ、木村正男、葛西澄江、櫛引克子、櫛引定雄、坂井俊、加納辰夫、中島成雄、浜田幸子、三浦サツ、三浦兼四郎、三和悦穂、三和弘二、奈良銀蔵、奈良正勝、古川長光、工藤豊、藤田敬吉弘、白川行雄、佐藤悦男、佐藤れち、小山内隆、

（以上四回）

櫛引由喜雄、和島キリ、相坂トシエ、三和徳衛、渋谷兼光、佐藤佐吉、三和喜代美、三上トシ、櫛引岩光子、新岡新光、成田義正、黒川清、伊南正、藤田キネ、山田ヨシ、藤田ふじえ、中村清司、伊南市男、田中ッセ、木村正男、葛西澄江、櫛引克子、櫛引定雄、坂井俊、加納辰夫、中島成雄、浜田幸子、三浦サツ、三浦兼四郎、三和悦穂、三和弘二、奈良銀蔵、奈良正勝、古川長光、工藤豊、藤田敬吉弘、白川行雄、佐藤悦男、佐藤れち、小山内隆、

（以上五回）

山田ヨシ、藤田ふじえ、中村清司、伊南市男、田中ッセ、木村正男、葛西澄江、櫛引克子、櫛引定雄、坂井俊、加納辰夫、中島成雄、浜田幸子、三浦サツ、三浦兼四郎、三和悦穂、三和弘二、奈良銀蔵、奈良正勝、古川長光、工藤豊、藤田敬吉弘、白川行雄、佐藤悦男、佐藤れち、小山内隆、

（以上六回）

山田勝明（八回）、俵谷作之進、下沢徳三、（九回）、秋田谷多喜郎（一〇回）、丁子谷悟（一一回）、高松陸三（一三回）

△感謝状＝市浦警林署

山菜取りの遭難事故をふせぐには

ことしも山菜取りの季節になりました。この山菜取取を迎えました。

山菜取りの季節で毎年多くの遭難者を出しました。遭難事故がおきると、消防や警察などから大勢の人たちが出て捜索に当たりますが、この費用は、遭難者側で負担するのが、たてまえになっています。無駄な出費や、多くの人たちにめいわくをかけないために、入山するときは、必ず、次のことがらを守りましょう。

△天気予報をたしかめ、天候が悪くなりそうなときは山に入らない。

△万一に備えて食糧、マッチ、簡易雨具などを持つ。

△家族に山のコース、帰宅時間、同行者などを知らせておく。

△地理のわからない山に入らない。

△山の一人歩きはしない

△団体で山に入るときはコースを一、集合時間、場所などよく打ち合せる

△自分の体力に合った行動をする。

△天候が悪くなったら早くきりあげる。

△道にまよったら歩きまわらず、その地点からの連絡方法を考える。

△帰宅時間がすぎても帰らないときは、すぐ警察か消防団に知らせる

戸籍の窓

ご誕生おめでとう

和島秀一（磯松）勇喜雄
笹山博美（脇元）善三
木場彩子（十三）一夫
山内珠美（相内）久夫
横山るつ子（脇元）兼義
浦田繭子（十三）久
岡本敏裕（相内）邦夫
櫛引竹範（脇元）範忠

おやすみ申し上げます

小倉良太郎（十三）63才
本荘カツエ（十三）49才
工藤ツカ（十三）72才
山田サキ（桂川）85才
〈福田　太一（桂川）〉
〈大沢　黒石〉
〈三上　弘秀（木造）〉
〈秋月ふみ子（十三）〉
〈秋田谷徳美（磯松）〉
〈吉崎　雪枝（磯松）〉
〈早川　良和（磯松）〉
〈後藤チリコ（磯松）〉
〈鳴海　紀政（相内）〉
〈小笹原克子（むつ）〉
〈相川　竹定（相内）〉
〈白川　啓子（十三）〉
〈松本　紀夫（十三）〉
〈目野　敏子（東京）〉
〈成田　経基（十三）〉
〈梶浦美保子（十三）〉
〈加福　博（十三）〉
〈金子　明美（東京）〉
〈品川　綾子（田舎館）〉
〈中島　俊則（徳島）〉
〈亀井真智子（徳島）〉
〈本荘　義雄（小泊）〉
〈大西　義雄（小泊）〉
〈上野　秋子（十三）〉
〈浜川　重則（東京）〉
〈村元砂智子（磯松）〉
〈工藤　一臣（北海道）〉
〈戸田　優子（十三）〉
〈今本　晴人（脇元）〉
〈佐藤　陽子（秋田）〉
〈蒔田　道則（藤沢）〉
〈中内百合子（藤沢）〉
〈山崎　六彦（中里）〉
〈川村　良子（相内）〉
〈佐山　敏夫（脇元）〉
〈櫛引　邦子（脇元）〉
〈三和　正造（相内）〉
〈野呂みつ子（深浦）〉

新役員紹介

相内小学校PTA

△会長＝三和佐市郎△副＝委員長＝三和佐次郎△校外生活補導部委員長＝奈良毅理事＝柏谷勇男、三和弓子△△成人教育部委員長＝丸山助、成田洋子、三和早苗、万谷勝則、渋谷政太郎、吉田鉄美、村山きみよ、山田つぐ子、木津谷千恵、山田光雄、秋田谷清司、奈良京子、工藤容子、小林秀子、三和サツ、角谷信治、小寺チヨ、米谷由一、佐藤健一、中山佐一、三和秀哉、白川田孝治△会計＝井沢進△総務委員長＝荘勉△活指導委員長＝秋田谷多喜郎△平作、山田義雄、三上キヨ△佐々木れい子、山田節一郎△厚生委員会＝堀川重子、成田義尚△監事＝三浦三上進司△会計＝奈良洋子

中野高志

脇元小学校PTA

△会長＝葛西敏太郎△副＝俵谷作之進△監査＝高橋精一、三上敏司△会計＝櫛義、山田義雄、三和重雄、中井ッセ、秋田谷長三郎△監事＝木井ッセ、秋田谷勝則、秋田谷勇男△代、湯浅イミ子、加納哲子△事務局長＝下山時敏△会計＝豊島登美枝、成田サイ子、相坂範子、古川トシエ△会計＝有馬正年

太田小学校PTA

△会長＝奈良正勝△副＝木村政、青山玲子△監事＝奈良光雄、山本春美△特別会計＝丸山永雄△書記会計＝斎藤友男△総総部委員長＝奈良則幸△環境整備部委員長＝奈良正次郎△校外生活補導部委員長＝奈良毅理事＝柏谷雪枝△△成人教育部委員長＝丸山幸春△学力向上対策部委員長＝山本正高△学校給食部委員長＝奈良茂

市浦中学校PTA

△会長＝佐藤佐吉△副＝白川行雄、奈良京市郎、小山光雄、秋田谷清司、小林秀子、三和サツ、角谷信治、小寺ほか三十六人△監事＝高橋チヨ、米谷由一、佐藤健一△書記＝前田幸治△会計＝井沢進△総務委員長＝荘勉△活指導委員長＝秋田谷多喜郎△成人教育委員長＝水口秀夫△環境整備委員長＝工藤誠一郎△厚生委員会＝堀川重子、成田義尚△監事＝三浦三上進司△会計＝奈良洋子

金木地区交通安全協会相内支部

△支部長＝白川孝治△副＝秋田谷多喜郎、山田光雄△俵谷作之進△監査＝高橋下沢国一△理事＝秋田谷信義、山田義雄、三和孝治、安保三和平作、三上晴雄、吉田弘米谷由一、村山八四郎、丁子谷勇、三上光治、成田義雄、大沢定夫、工藤豊、佐藤義、山田義雄、三和琢磨、新岡和枝、中島八新光、秋田谷長三郎△監事＝万谷勝則、秋田谷勇男△事務局長＝下山時敏△会計＝大谷軍三

市浦村体育協会

△会長＝高松陸三△副＝大谷軍三、笹山清吾△事務局長＝白川陸治△監事＝下沢国一、渋谷誠一

泰平一家

森比呂志